

サージアブソーバー機能内蔵ブースターケーブル

BKZ-2

12V・24V車輛の両用タイプ



**バッテリーが上がった車輛（過放電状態のバッテリー）に
救援車両のバッテリーを接続するときに発生する、
高電圧スパーク（サージ）を吸収して車載電子機器破損を防止!!**

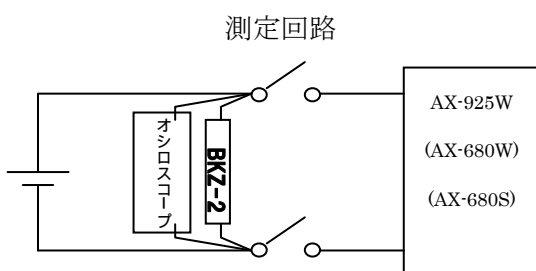


**乗用車
バイク
トラック
建設車輛
すべてに
使用出来る
万能型**

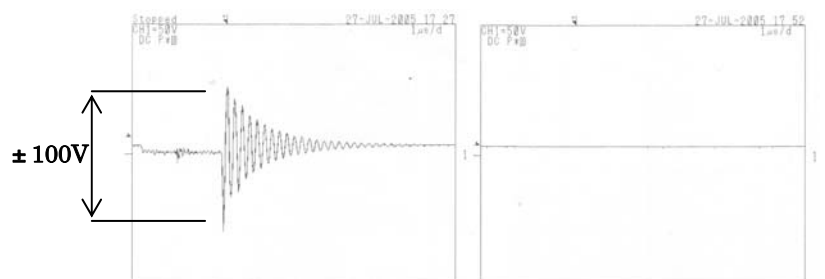


ブースターケーブルをバッテリーに接続した時に、発生するサージ（スパーク）は高電圧、電磁波が発生しており、車輛の電子回路に損害を与える場合があります。又、ブースターケーブル鱈口クリップも接触面の溶着などで消耗、変形の原因になります。サージアブソーバー機能内蔵ブースターケーブルBKZ-2は、ケーブルの接触時に発生するサージを吸収し電子回路に有害なエネルギーを除去する効果がある。

※BKZ-2の効果



BKZ-2を接続していない場合



サージアブソーバー機能内蔵ブースターケーブル **BKZ-2**

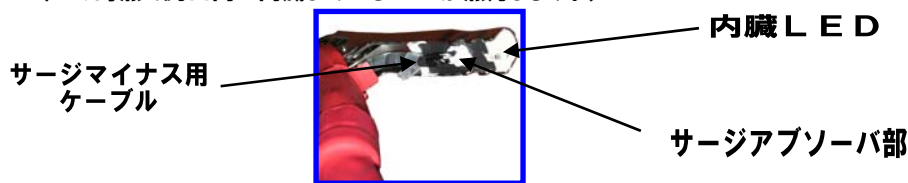


本製品 (BKZ-2) の使い方

※BKZ-2 は、バッテリー上がりの車両を救援車などでエンジン始動する場合に使用するとき、発生するサージ防止に活用できます。

※接続手順

- 手順① BKZ-2 赤色鱗口クリップを過放電した車両バッテリーの+側に接続する。
 手順② BKZ-2 のサージ用黒色鱗口クリップ (小) を過放電した車両バッテリーの-側に接続する。
 (この時点で鱗口内に内蔵している LED が点灯します。)

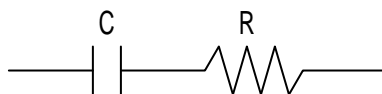


- 手順③ 続いて救援車両側のバッテリーにも手順①・②同様に接続する。
 手順④ BKZ-2 の黒色鱗口クリップ (大) を過放電した車両バッテリーの-側に接続、
 又は、バッテリー本体より最も近いボディーにアースする
 手順⑤ 救援車両側バッテリーにも手順④同様に接続する。
 手順⑥ ①～⑤の接続で、車輛側のサージがBKZ-2で吸収され、サージ防止効果が働く。
 手順⑦ 車輛のエンジン始動を確認後、アイドリングが安定した後、接続した順序と逆の順序で、BKZ-2 を取り外を取り外す。

仕様

項目	仕様		
対象車両電圧	DC12V, DC24V 車両		
内部構成 (サージアブソーバー部)	フィルムコンデンサ + 半導体 + 抵抗 + LED + 环氧树脂		
最大パルス条件	400A	5000V	1 μ sec
ケーブル	BKZ-2	ブースターケーブル本体 (38sq) 3.0m	サージアブソーバー部 (2.9sq) 0.8m

内部等価回路



製造・発売元 **アクソデータマシン株式会社**

本社・研究所 〒929-0343 石川県河北郡津幡町字南中条チ 85-3